

中山間地域の再生に資する 総合的な地域環境教育実践活動

活動地域  鳥取県



地域団体と多世代参加による実践講座の様子

課題

鳥取は自然に恵まれ、地域エネルギー利用を中山間地域の再生の鍵にできる可能性があり、多様な地域活動が行われている一方で、耕作放棄地の増加や森林荒廃が進んでいる。

目標

分野横断的な人材を育成し、実践を支援する体制が構築されることにより、鳥取で地域エネルギー事業も取り入れた、中山間地域の再生に取り組む地域・主体を増やす。

活動内容と成果

- 人材育成講座を「衣食住の地産地消」を軸に開催し、視察研修を実施した。地域の再生、未来ビジョンを考える上映会や「持続可能な未来への移行」連続講座を開催した。計33回開催し、延べ442人が参加
- 地域課題の解決に役立つ地域エネルギー利用として、独立型等太陽光発電を制作・設置、教育団体施設、里山活動拠点等に発電設備を参加型で設置し、地域の主体的なエネルギー活用の実践例を4か所増やすことができた
- 中山間地域の自然と共生する暮らしの記録・保存・継承活動として小冊子を制作した



自然と共生する暮らしの記録・保存 研修の様子

つづける助成

3年目

実践

実践講座・研修・
上映会など参加者

442人

地域エネルギー利用例

4か所

今年度計画の達成度

85%

目標達成度

90%

苦労した点と工夫した点

■苦労した点

新型コロナウイルス禍の影響で、活動が滞る時期や断念せざるを得ない活動が生じた。連携に向けた関係づくりやスケジュール調整、オンラインイベントの対応体制づくりにも時間を要した。

■工夫した点

地域づくり団体等と連携しニーズを確認しながら少人数や野外の企画を具体化した。参加者層の多様化、体験型・実践的・主体的に考え行動することにつながる企画に努めた。



地域の発電所づくり×防災・農器具等に利用

全助成期間の活動を振り返って

- 里山・農地保全に取り組む団体、教職員、親子サークル、行政など、多様な層・世代・団体などと連携し、それぞれの課題や展望をもちより、双方向的に活動領域や活動地域を拡げることができた。活動を積み重ねながら、中山間地域の再生活動と地域エネルギー利用（7か所で実現）を組み合わせた実践について連携する地域・主体を増やすことができた
- 地域エネルギー活用の相談対応、伴走支援、小水力発電の適地検討等も続けていく

〒680-0834

鳥取県鳥取市永楽温泉町505-406

E-mail: shiminenergy.tottori@gmail.com

HP: <http://energytottori.jugem.jp/>



今後の
展望

- 活動の連続性、持続性、認知度向上、活動地域との連携強化の点から、実践的な学び・活動の拠点を里山エリアに設け、自然共生的な農村・里山の暮らし方の保存、継承をすすめ、気候変動への適応も促進する
- 並行して地域の未来づくりと課題解決に資する、地域エネルギー利用拠点をさらに増やしていく
- 上記活動を通して、地域のレジリエンス・連携を強化し、鳥取地域の自然共生的な脱炭素社会への移行の加速をめざす